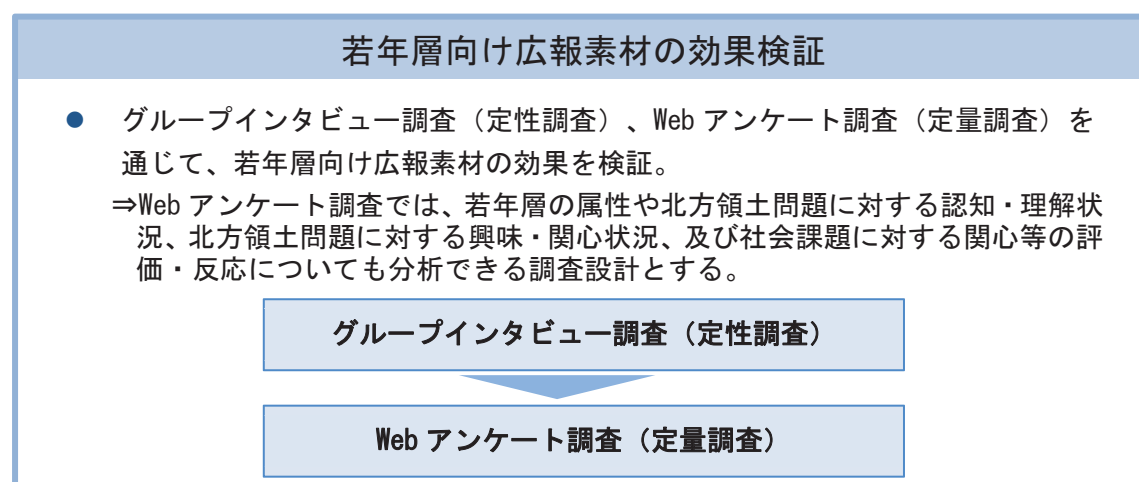
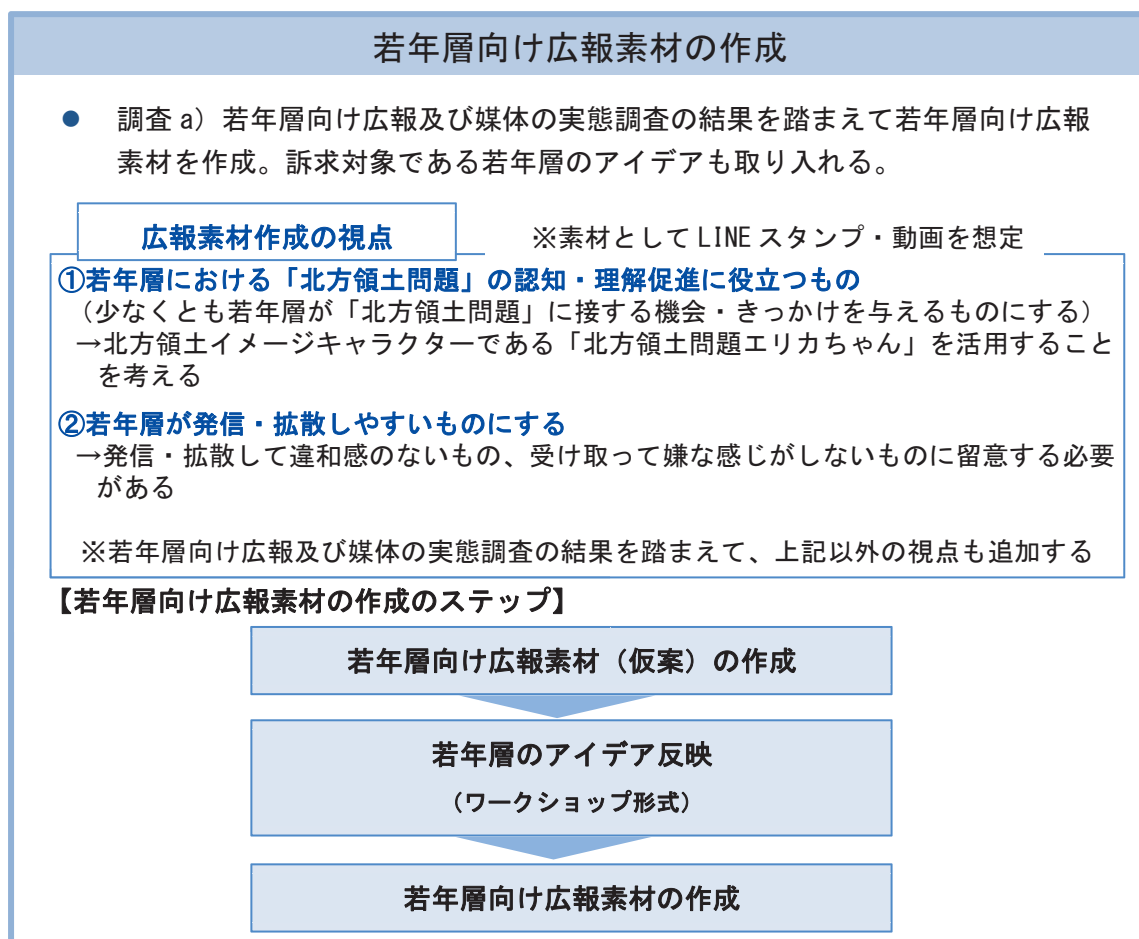


2. 若年層向け広報素材の作成及び効果の検証

2-1. 若年層向け広報素材の作成

調査概要

- ・ 試行的に若年層に対する効果的な広報素材を製作し、その効果を検証し、若年層に対して、北方領土問題を効果的に関する広報・啓発の展開案を提示する。



若年層に対して北方領土問題を効果的に関する広報・啓発の展開案を提示する。

(1) 若年層向け広報素材の作成

- ・調査 a) 若年層向け広報及び媒体の実態調査の結果を踏まえて若年層向け広報素材を作成する。
→素材としてLINE スタンプ・動画を想定
- ・若年層向け広報及び媒体の実態調査の結果を踏まえて、広報素材作成の視点を整理するが、現時点で想定される視点は、以下の通り。

広報素材作成の視点

- ①若年層における「北方領土問題」の認知・理解促進に役立つもの
(少なくとも若年層が「北方領土問題」に接する機会・きっかけを与えるものにする)
→北方領土イメージキャラクターである「北方領土問題エリカちゃん」を活用することを考える
- ②若年層が発信・拡散しやすいものにする
→発信・拡散して違和感のないもの、受け取って嫌な感じがしないものに留意する必要がある

※若年層向け広報及び媒体の実態調査の結果を踏まえて、上記以外の視点も追加する

- ・若年層向け広報素材の作成においては、訴求対象である若年層のアイデアも取り入れることを想定。そのため、広告素材の仮案を作成し、その仮案をもとに、評価とアイデアを把握する。
→若年層を対象としたワークショップを開催して、アイデア把握の場として活用

2. 若年層向け広報素材の作成及び効果の検証
2-1. 若年層向け広報素材の作成

広報素材案（動画）

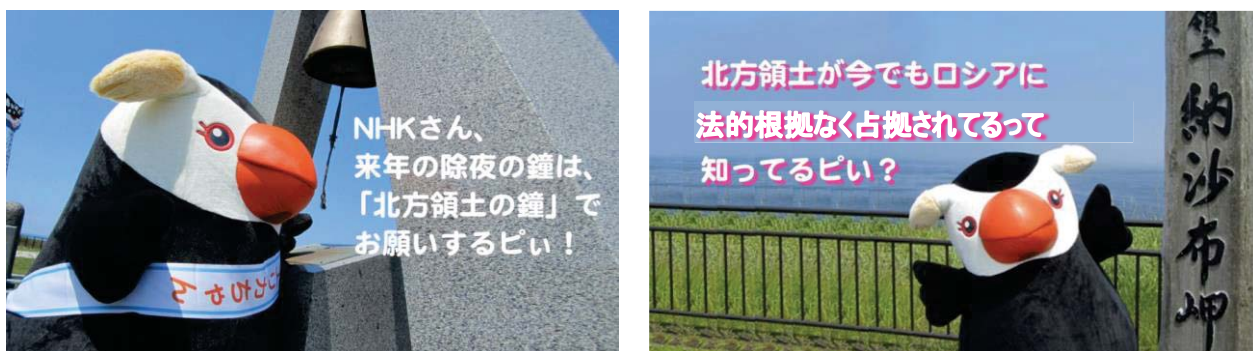
動画案 1

北方領土動画 15~30 秒（エリカちゃん着ぐるみ実写バージョン）【名称残しタイプ】



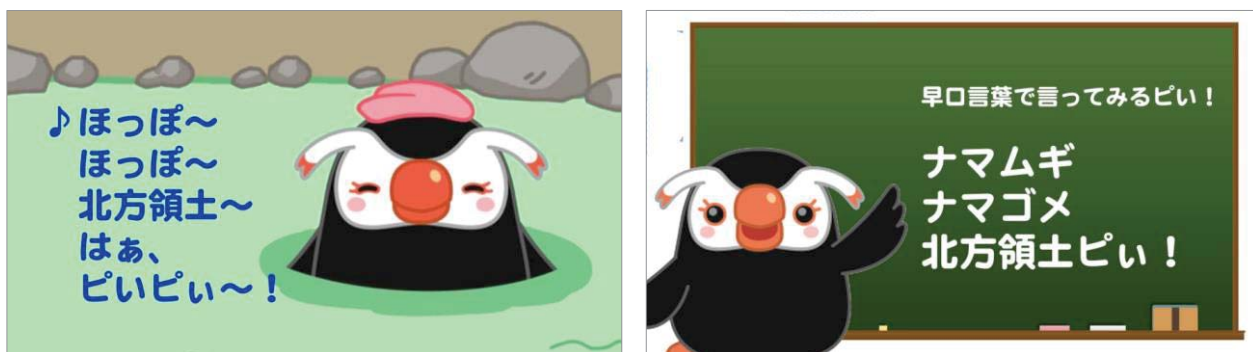
動画案 2

北方領土動画 15~30 秒（エリカちゃん着ぐるみ実写バージョン）【理解踏み込みタイプ】



動画案 3

北方領土動画 15~30 秒（エリカちゃんアニメバージョン）【理解踏み込みタイプ】



動画案 4

北方領土動画 15~30 秒 (マンガバージョン)



動画案 5

北方領土動画 15~30 秒 (既存キャラクター借用バージョン)



「北方領土の四島の名前を言えますか？」

「えッ……？
それは、その…」



「それで日本人と言えますか！
恥を知れ、恥を！」

2. 若年層向け広報素材の作成及び効果の検証
2-1. 若年層向け広報素材の作成

広報素材案 (LINE スタンプ)

LINE スタンプ案 1

エリカちゃんLINE スタンプ (線画バージョン)

【ネガティブタイプ】



【ポジティブタイプ】



LINE スタンプ案 2

エリカちゃんLINE スタンプ (イラストバージョン)

【ネガティブタイプ】



【ポジティブタイプ】



(2) 若年層を対象とした小規模ワークショップ（定性調査）

1) 調査概要

- ・若年層を対象にワークショップを開催。広報素材（仮案）に対する評価を獲得するとともに、自分たちに届きやすくするための改善アイデアを収集。

調査対象

首都圏（主に東京）在住の若年層・男女
20～34 歳（サンプル）6 名
対象者：SNS 利用頻度の高い人（発信者）、かつ、社会性がそれほど高くない人、北方領土のことも理解度（認知度）が低い人。

調査手法

小規模ワークショップ（対象者に対しては「座談会」として案内）

会場

博報堂プレゼンテーションルーム

日時

2018 年 1 月 25（木） 19：00-21：00

調査項目

1. 主旨説明 【5 分】
2. 自己紹介 【5 分】
3. SNS の利用状況について
 - (1) 動画 【10 分】
 - (2) LINE スタンプ 【10 分】
4. 広報素材案（動画・LINE スタンプ）に対する評価について
 - (1) 説明 【5 分】
 - (2) 動画 【45 分】
 - ①「北方領土問題」の動画アイデア創出（検討）・発表
 - ・アイデア創出（検討）【5 分】
 - ・アイデア発表【2 分×6 人+ディスカッション】 【20 分】
 - ②動画案に対する評価【20 分】
 - (3) LINE スタンプ 【45 分】
 - ①「北方領土問題」の LINE スタンプアイデア創出・発表
 - ・アイデア創出（検討）【5 分】
 - ・アイデア発表【1 分×6 人+ディスカッション】 【15 分】
 - ②LINE スタンプ案に対する評価【20 分】